

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
107 - 184	高等学校	外国語	論理・表現II	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修の基本方針

本書は、英語教育を通して、確かな学力、多文化共生時代を生きるために求められる資質・能力と、豊かな人間性を育成することを教育理念とし、それを具現化するため、次の3点を編修の基本方針としました。

### ①「知識・技能」の観点（第1号）

- ・英語で表現するための語彙力、文法力、慣用表現力を育てる。
- ・英語の言語資源を使って、さまざまなタスクを行う力を育てる。
- ・英語でのインプット（リスニングとリーディング）によって得られた知識を、アウトプット（スピーキングとライティング）につなげる。

→語彙力、文法力、慣用表現力を育てるためのコーナーをレッスン内に配置しました。

**Forms** 英語で発信するために必要な英語の基本形（文法）を理解する。

**F-GUIDE** 個々の文法の意味や働きを把握する。

**Expressions** 論理的な構成や展開の工夫を学習する。

**Vocabulary** テーマに関する語彙を増やす。

**CHECK** 言語活動の準備として文法項目の知識を確認する。

### ②「思考力・判断力・表現力」の観点（第4号、第5号）

- ・物事を論理的に思考する力を育てる。
- ・現象を分析し、傾向性や因果関係などを判断する力を育てる。
- ・英語での会話、事物の描写、論理展開などを学習して、自己表現力・対話力を育てる。

→現象を分析し因果関係などを判断する力や、論理的に思考する力を育てるためのコーナーを用意しました。

**Introduction** (pp.6～11) 論理的に話したり、書いたりすることの意味や重要性、その基礎づくりのための文法、ライティングの基本などを解説。

**Paragraph Writing** (pp. 114～125) 論理的につながりのある文章を書くためのパラグラフ構成の学習。

**Tips for Logical Communication** (各課 1 ページ目) 各課のテーマに関して書いたり話したりする際の、論理的観点からのアドバイス。

→各レッスンでは課ごとのテーマで自分のことを表現するためのさまざまなTASKを設けました。話す（やり取り・発表）活動、書く活動をバランスよく、また有機的に組み合わせました。

**TASK**  話す（やり取り）  話す（発表）  書く  協同学習（クラスメイトと協同して英語力をつける場）

→各ゾーンのテーマにそったトピックで、叙述文、説得文、説明文、要約文といった、さまざまな論理展開で書く活動を行います。発展としてスピーチ・プレゼン・ディベート・ディスカッションの活動も行います。

Extra Activities①～⑤ (p.28~29, 48~49, 68~69, 92~93, 112~113)

スクリプトを書いてみよう! (pp.26~27)      スピーチをしてみよう! (pp.44~47)

プレゼンをしてみよう! (pp.64~67)      ディベートをしてみよう! (pp.86~91)

ディスカッションをしてみよう! (pp.108~111)

### ③「主体的かつ対話的に学習に取り組む態度」の観点（第2号，第3号）

- ・「なすべきこと」について行動計画を立て、それを実行する力を育てる。
- ・他者との協働を通して新たな可能性を創り出す共創力を育てる。

→学習到達目標を提示することにより，主体的に学習に取り組む態度を育みます。

レッスンごとの学習到達目標をTARGET/Self-Check/Peer Review，Zoneごとの学習到達目標を後見返しに Study Flow として提示し，英語で表現する意欲と主体性をもたせます。学習の振り返りと自己評価も行えます。

→主体的・対話的に学習に取り組む活動を，各課のゴールに置きました。

Active Learning

(各課4ページ目) 各課のゴールとなる4ページ目を **Active Learning** と題し，与えられたテーマについて主体的に考えたり調べたりしたうえで，自己発信を行う場としました。



**Active Learning** では，**SHARE** というグループで情報交換を行うステップを毎回踏むことで，協働を通して新たな可能性を創り出す共創力が育めるように設計しました。



自ら主体的に考えたり調べたりしたことを，英文にまとめて書く力を養います。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
LESSON 1～15	高校生にとって身近な「趣味」「学習・課外活動」「情報共有」「食と健康」などのほか、「幸福」「多様性」「SDGs」など，幅広い多様なテーマや場面を取り上げました。 (第1号 幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。)	各レッスンの： 1ページ目 Start-Up 4ページ目 Active Learning
LESSON 1, 4	自主・自律の精神を養うため，「将来の夢」「ボランティア活動」をテーマに取り上げました。 (第2号 個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。)	13~16, 31~34ページ
LESSON 8, 9, 12	社会に積極的に参画する心を育むため，「幸福」「リーダーシップ」「多様性」などをテーマに取り上げました。 (第3号 正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。)	55~58, 59~62, 81~84ページ
LESSON 6	デジタルネイティブの高校生に情報の扱い方を考えさせるため，「情報共有」などのテーマを取り上げて，思考したり，表現したりする活動を設けました。(第3号)	39~42ページ
LESSON 15	生命や生活環境について考えさせるため，「海洋汚染」などの問題をテーマにして，思考したり，表現したりする活動を設けました。 (第4号 生命を尊び，自然を大切に，環境の保全に寄与する態度を養うこと。)	103~106ページ

	LESSON 5, 7, 10, 11, 13	言語や異文化に対する理解や関心が深まるように、「現代社会の利便性」「ことばと文化」「日本の紹介」「イノベーション」「観光」など、自国や他国の文化や習慣、技術、諸問題に関するテーマを取り上げ、思考したり表現したりする活動を設けました。 (第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。)	35~38, 51~54, 71~74, 75~78, 95~98ページ
1 頁目	Forms	当該レッスンで扱う学習項目の解説をし、その記述を生徒にとって分かりやすいものにするので、主体的に予習と復習をする学習習慣を身に付けることができるように工夫しました。(第2号)	各レッスンの1ページ目
2 ~ 3 頁目	・CHECK ・TASK	各3領域の技能を用いて表現をする活動を有機的に組み合わせて、言語の統合的な理解を促す構成としました。(第1号)	各レッスンの2~3ページ目
4 頁目	・SHARE ・WRITE	SHAREとWRITEでは、社会形成に参画する喜びを与えるように工夫しました。(第3号)	各レッスンの4ページ目
1 頁 コラム	・Zone REVIEW (全5回) ・EXTENSION①②	言語について、幅広い知識と教養を身に付ける扶助となるコラムを設けました。(第1号)  「未来のイノベーション」や「差別と闘う人々のことば」といった、先進技術や多様性・差別についての発信活動につなげる資料を提示しました。(第3号, 第5号)	・25, 43, 63, 85, 107ページ ・79, 80ページ
実践的な活動の場	・スクリプトを書いてみよう! ・スピーチをしてみよう! ・プレゼンをしてみよう! ・ディベートをしてみよう! ・ディスカッションをしてみよう! ・Extra Activities ①~⑤ ・Paragraph Writing	・相手の気持ちを配慮しつつ、意図を円滑に伝達するための知識を提供しました。(第1号)  ・社会人になって勤労に従事する際に有用な、伝達手法(ライティング・スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートなど)の知識を提供しました。(第2号)  ・109ページでは、「ジェンダーの平等」のテーマを取り上げ、そのことについて思考したり、表現したりする活動を含めました。(第3号)  ・125ページでは、「地球温暖化」のテーマを取り上げ、そのことについて思考したり、表現したりする活動を含めました。(第4号)	26~27ページ(スクリプト・ライティング) 44~47ページ(スピーチ) 64~67ページ(プレゼン) 86~91ページ(ディベート) 108~111ページ(ディスカッション) 28~29ページ(EA①叙述文) 48~49ページ(EA②説得文) 68~69ページ(EA③グラフ説明) 92~93ページ(EA④要約文) 112~113ページ(EA⑤調査・分析) 114~125ページ(PW)
後見返し	Study Flow	生徒自身が目標を意識し、学習意欲を向上させることができるように、学習到達目標を一覧形式で表示しました。(第2号)	後見返し

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### ① 学習上の配慮

- ・ 題材や登場する人物などについては、性別による偏りがないように配慮しました。また、人種や身体的特徴などについても、多様性に留意しました。
- ・ 豊かな人間性、創造性の獲得に資するため、紙面全体を通じて美しく読みやすい書体や、ユニバーサルデザインに配慮した紙面、親しみやすいイラストを用いるように心がけました。
- ・ 各レッスンの Start-Up の会話やListening-TASK（内容確認のリスニング問題）、Interactionsの基本例文やVocabularyは、音声を二次元コードで提供し、学習者が自由に再生して学べるようにしました。

#### ② 題材の選定

- ・ 題材の内容は、学校生活、日常生活、食べ物、健康、情報、イノベーション、多様性、社会問題、ことばと文化など、さまざまな分野から選びました。
- ・ 性別や人種、特定の世界観や宗教に偏らないように努め、広いものの見方ができるように配慮しました。

#### ③ 円滑な導入

- ・ 論理の構成や展開を工夫して情報を伝えられるようになるための準備として、Introductionページを設けました。さまざまなテーマについて自分で考えて書き、ペアやグループで情報を共有します。

#### ④ 環境への配慮

- ・ 管理された森林資源を使用するなど、再生可能で環境にやさしい原料や製法で作られた用紙を使用しています。
- ・ 植物由来の油、およびそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ植物油インキを使用しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
107 - 184	高等学校	外国語	論理・表現Ⅱ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### (1) 高等学校外国語科の目標を実現するための工夫

- 1) 外国語の音声や語彙, 表現, 文法, 言語の働きなどの理解を深め, これらを実際のコミュニケーションにおいて目的や場面, 状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けさせるため, 各レッスン中に **Speaking (発音)**, **Vocabulary (語彙)**, **Expressions (表現, 言語の働き)**, **Forms・F-GUIDE (文法)** と要素ごとに解説と例を提示し, タスクの目的, 場面, 状況に応じて活用できるよう設計しました。
- 2) コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて外国語で情報や考えの要点や, 話し手や書き手の意図などを的確に理解して, 適切に表現したり伝え合ったりする力を養うため, 各レッスン中に **Tips for Logical Communication** などの解説を用意しました。
- 3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 相手に配慮しながら主体的, 自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うため, **Extra Activities** という論理的に考えアウトプットする際の留意点を解説するページを用意しました。

### (2) 論理・表現Ⅱの目標を実現するための工夫

英語学習の特質をふまえ, **話すこと [やり取り]**, **話すこと [発表]**, **書くこと** の3つの領域別に設定された目標の実現のため, ゾーンごととレッスンごとにテーマを設け, そのテーマで自分のことを表現するさまざまなタスクを配置し, 英語の表現力を育成できるよう設計しました。

学習目標をゾーンごととレッスンごとに明示し, 適切な分量のタスクを学びやすい順序で置くことで, 英語で表現する意欲と主体性を常に学習者に持たせられるよう留意しました。

各レッスンは, 「①導入→②定着→③発展」の3ステップ(4頁)の構成です。レッスンのゴールとなる「③発展」のステップでは, 3領域を総合的に用いて, 情報を理解したり自分自身の考えを発信したりする力を養うことに主眼をおきました。

各ゾーン, 各レッスンのテーマには, 「趣味」「学校生活」といった身近なものから, 「イノベーション」「社会問題」といった高校生の興味関心に訴える深いものまで幅広い話題を選び, 積極的にコミュニケーションを図る態度を育成できるよう配慮しました。

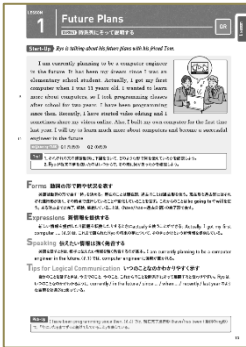
レッスン以外のページとしては, 以下などを用意しました。

- ・ **Introduction** (pp.6~11) : 中学の学習内容の復習と高校への橋渡しを目的としたページ。
- ・ **Extra Activities** : ゾーンごとに, テーマにそったトピックでさまざまな論理展開で書く活動を行うページ。
- ・ **自己発信活動のページ** (スクリプト・ライティングをしてみよう! /スピーチをしてみよう! ほか) : ゾーンごとに, 事実や意見などを多様な観点から考察し, 論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす活動を行うページ。

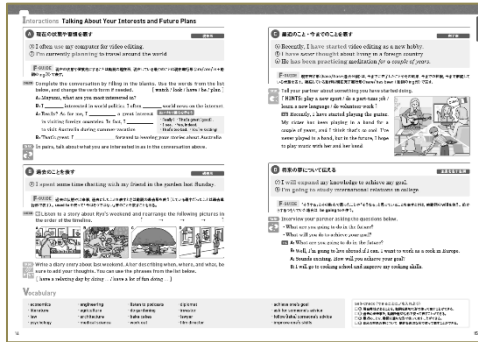
### (3) 各レッスンの構成

各レッスンの「①導入→②定着→③発展」の3ステップ(4頁)構成の詳細は, 以下の通りです。ステップごとに学習上の目的を明示し, 教師にも学習者にも学習の過程が一目で分かるようレイアウトを工夫しました。

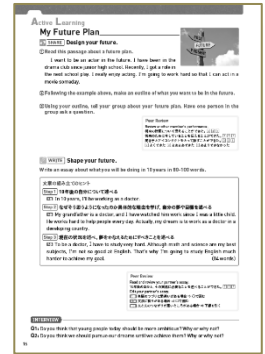
# ① 導入



# ② 定着



# ③ 発展



① **導入（授業への導入）** さまざまなテーマの文章（Start-Up）を題材にして、英語の形や語順、表現、発音・アクセントを意識しながら話す練習をします。

**Start-Up** レッスンごとに設定したテーマで、高校生が自分の考えや経験などを述べた文章の例を掲載しています。レッスンで学習する文法と、テーマに関して自分の考えや経験を述べる際に役立つ機能表現を用いています。**Try!**では、文章の構成を確認する質問を用意しています。

**Forms** 英語で発信するために必要な英語の基本形（文法）を理解します。

**Expressions** コミュニケーションに必要な機能表現を理解します。

**Speaking** 話す内容が伝わるように、発音の練習を行います。

**Tips for Logical Communication** 論理的なコミュニケーションのためのヒントを学習します。

② **定着（Interactions）** レッソンのテーマで、学習する文法項目を使ってやり取りを行います。さまざまな**CHECK**（文法項目の確認）と**TASK**（英語で話す・書く・聞く・ペアワーク・協同学習）を通して知識と技能を身に付けます。

③ **発展（Active Learning）** レッソンのテーマにそって、与えられたトピックに関する発信活動を行います。「話す」活動や「書く」活動を積極的に行うことで、論理的に考え、判断し、表現する力をつけます。

**SHARE** 情報や考え、気持ちなどを、グループやクラスメイトに話して情報交換します。

**WRITE** 意見や主張などを、まとまった文章で書いて伝えます。

## ●各ゾーンの活動 自己発信活動⇒Extra Activities

- **自己発信活動**：各ゾーンのまとめとして、「スピーチをしてみよう!」「プレゼンをしてみよう!」などさまざまな種類の発信活動を行います。
- **Extra Activities**：各ゾーンのテーマに合わせたトピックについて、「叙述」「説得」「説明・分析」「要約」の Paragraph を書く活動に取り組みます。

## ●学習到達目標の提示

上記に加えて、レッスンごとの学習到達目標を Self-Check・Peer Review、ゾーンごとの学習到達目標を Study Flow として提示することで、学習者に英語で表現する意欲と主体性を持たせることに意を用いています。

- **TARGET**：各レッスンの1ページ目のタイトル下に学習目標を提示。
- **Self-Check**：各レッスンの3ページ目に掲載。学習到達目標をチェック欄とともに提示。
- **Peer Review**：各レッスンの4ページ目に掲載。学習到達目標をチェック欄とともに提示。
- **Study Flow**：後見返しに掲載。1st ~ 5th Zone の5段階の学習到達目標をチェック欄とともに提示。

## ●レッスン以外のページ

- **前見返し**：英語による授業に活用できるよう「コミュニケーションにつながる英語表現」を整理して掲載しています。
- **1 ページコラム**：  
**EXTENSION**：レッスンで学習する内容の発展的情報を提供するページです。内容は「未来のイノベーションを考えよう」「差別と闘う人々のことば」です。  
**Zone REVIEW**：各ゾーンで学習した文法事項をわかりやすく整理して、その要点を解説した復習用のページです。  
**Paragraph Writing**：英語の Paragraph 構成の基本を学習します。

## 2. 対照表

図書構成・内容		学習指導要領の内容						該当箇所	配当時間	
教材名	言語材料	(1) 英語の特徴や きまりに関する 事項	(2) 情報を整理しなが ら考えなどを形成 し、英語で表現し たり、伝え合っ たりすることに關 する事項	(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項						
				①言語活動			②言語の働き			
				ア 話すこと [やり取り]	イ 話すこと [発表]	ウ 書くこと	ア 使用場面			イ 働き
<b>LESSON 1</b> <b>Future Plans</b>	・現在形 ・過去形 ・完了形 ・未来を表す表現	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 学校, 家庭, 地域 での活動	(ア) 相づち を打つ	pp.13-16	2
<b>LESSON 2</b> <b>Free Time</b>	・不定詞(名詞用法) ・動名詞 ・不定詞を使う表現 ・名詞節	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 学校, 家庭	(オ) 誘う	pp.17-20	2
<b>LESSON 3</b> <b>Student Life</b>	・助動詞(can/may・ must/should・will/would) ・助動詞+have+過去分 詞	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 学校 (ウ) 旅行	(イ) 同意を 表す (ウ) 説明す る	pp.21-24	2
スクリプトを書いてみよう!		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)		(ウ) 説明す る・描写する	pp.26-27	2
<b>Extra Activities ①</b> 話の展開を考えて叙述文を書こう!		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)		(ウ) 説明す る・描写する	pp.28-29	1
<b>LESSON 4</b> <b>What You've Learned through Experience</b>	・形容詞 ・分詞 ・分詞形容詞	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 学校, 家庭, 地域 での活動	(イ) 感じた ことを伝える (ウ) 説明す る	pp.31-34	2
<b>LESSON 5</b> <b>Modern Conveniences</b>	・名詞+形容詞句・前置 詞句 ・名詞+分詞句 ・名詞+不定詞句 ・形容詞を使う構文	ア(ア), (イ)	ア, イ	(イ)	(ア)	(ア)	(ア) 学校, 家庭, 地域 での活動 (イ) SNS・ 広告	(オ) 交渉す る	pp.35-38	2
<b>LESSON 6</b> <b>Sharing Information</b>	・関係代名詞 ・関係副詞	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 家庭 (イ) SNS・ラ ジオ・ニュー スレポート	(オ) 情報を たずねる	pp.39-42	2
スピーチをしてみよう!		ア(ア), (イ)	ア, イ		(イ)			(エ) 意見を言 う	pp.44-47	2
<b>Extra Activities ②</b> 論理的に文をつないで説得力のある文章を書こう!		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)		(オ) 説得する	pp.48-49	1
<b>LESSON 7</b> <b>Languages and Cultures</b>	・副詞	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア) 学校, 地域での活 動	(エ) 意見を言 う	pp.51-54	2
<b>LESSON 8</b> <b>Emotions and the Workings of the Mind</b>	・不定詞(副詞用法) ・不定詞を使う表現 ・分詞構文 ・副詞のはたらきをする 前置詞句	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア)	(ア) 家庭, 地域での活 動 (イ) 新聞	(オ) 励ます	pp.55-58	2

<b>LESSON 9</b> <b>What Exactly Does Leadership Mean?</b>	・副詞節	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア)	(ア), (イ)	(ア) 学校, 職場, 地域	(オ) 共感を求 める (イ) 共感する	pp.59-62	2
プレゼンをしてみよう!		(ア), (イ)	ア, イ		(イ)		(ウ) データ・ グラフ	(エ) 主張す る・提案する	pp.64-67	2
<b>Extra Activities ③</b> グラフの説明をしよう!		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)	(ウ) データ・ グラフ	(ウ) 説明す る・描写する	pp.68-69	1
<b>LESSON 10</b> <b>Introducing Japan</b>	・原級を使う比較 ・比較級を使う比較 ・最上級を使う比較 ・比較を使う表現	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア)	(ア), (イ)	(ア) 地域 (ウ) データ・ グラフ・買い 物	(エ) 提案す る	pp.71-74	2
<b>LESSON 11</b> <b>Making Innovation Happen</b>	・仮定法過去 ・仮定法過去完了 ・wish / if only ・仮定法を使う表現	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア)	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア) 学校, 地域での活動	(エ) 仮定す る (ア) 会話の 間をとる	pp.75-78	2
<b>LESSON 12</b> <b>Embracing Diversity in Society</b>	・要求や必要を表す表現 ・認識の表現・時制の一致 ・話法 ・時を表す表現	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア) 学校, 地域社会 (イ) 有名人 の引用句	(エ) 主張す る (イ) 共感を 表す	pp.81-84	2
ディベートをしてみよう!		(ア), (イ)	ア, イ	(イ)				(エ) 主張す る (オ) 説得す る	pp.86-91	2
<b>Extra Activities ④</b> 文章や発言の要約をしよう!		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)		(ウ) 要約する	pp.92-93	1
<b>LESSON 13</b> <b>Tourism and Japanese Society</b>	・「ある」「いる」の表現 ・「なる」の表現 ・「するようになる」の 表現 ・「かかる」の表現	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア)	(ア), (イ)	(ア) 地域 (ウ) 観光 ガイド	(イ) 感謝する	pp.95-98	2
<b>LESSON 14</b> <b>Food and Health</b>	・使役動詞 ・動詞+人+不定詞 ・動詞+名詞+分詞 ・知覚動詞	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア) 学校, 家庭, 地域 (ウ) 病院	(オ) 具合を たずねる	pp.99-102	2
<b>LESSON 15</b> <b>Issues Facing the World</b>	・主語の表し方 ・無生物主語 ・日本語と違う表し方	ア(ア), (イ)	ア, イ	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア), (イ)	(ア) 地域 (イ) ラジオ (ウ) データ ・グラフ	(エ) 相手の 意見に反応す る	pp.103-106	2
ディスカッションをしてみよう!		(ア), (イ)	ア, イ	(イ)				(エ) 賛成す る・反対す る・主張す る (オ) 質問する	pp.108-111	2
<b>Extra Activities ⑤</b> 調査・分析をして文章にまとめ、発表しよう!		ア(ア), (イ)	ア, イ		(イ)	(イ)	(ウ) データ・ グラフ	(ウ) 説明する (エ) 提案する	pp.112-113	1
<b>Paragraph Writing</b>		ア(ア), (イ)	ア, イ			(イ)		(ウ) 説明する・ 描写する (エ) 主張する	pp.114-125	3
<b>計</b>										48

# 出典一覧表

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
前見返し①② pp13, 17, 21, 31, 35, 39, 51, 55, 59, 71, 75, 81, 95, 99, 103		行状						どいせな
pp.14, 15, 19, 23, 28, 33, 40, 57, 61, 72, 96		行状						山口 正児
pp.27, 46, 64, 86, 109		行状						ヤマグチカヨ
p.79		行状						秋山 貴世
pp. 8, 16, 20, 22, 26, 34, 36, 38, 44, 58, 62, 64, 74, 78, 80, 84, 97, 98, 108		写真						Shutterstock
p. 22		写真						photolibrary
p.76		写真						The New York Public Library
pp.80, 86		写真						Getty Images
p.80		写真						European Union
p.36		写真						片山 裕子
p.12	高校生のなりたい職業TOP10	表	「高校生と保護者の進路に関する意識調査2023」		リクルート「キャリアガイダンス」		2023	
p.29	Japan's traditional central heating options	漫画	Roger Dahl on Japan's traditional central heating options		Roger Dahl	The Japan Times	2022	<a href="https://www.japantimes.co.jp/opinion/2022/02/26/cartoons/japan-traditional-central-heating/">https://www.japantimes.co.jp/opinion/2022/02/26/cartoons/japan-traditional-central-heating/</a>
p.42	Fake news FACT	英文	Coronavirus disease (COVID-19) advice for the public: Mythbusters		World Health Organization.		2020	

p.47	スピーチ例 : Got a meeting? Take a walk.	英文	Got a meeting? Take a walk		Nilofer Merchant	TED	2013	<a href="https://www.ted.com/talks/nilofer_merchant_got_a_meeting_take_a_walk/recommendations">https://www.ted.com/talks/nilofer_merchant_got_a_meeting_take_a_walk/recommendations</a>
p.50	世界で話されている言語・学ばれている言語	図表	The world's languages, in 7 maps and charts		The Washington Post		April 23, 2015	<a href="https://www.washingtonpost.com/news/worldviews/wp/2015/04/23/the-worlds-languages-in-7-maps-and-charts/">https://www.washingtonpost.com/news/worldviews/wp/2015/04/23/the-worlds-languages-in-7-maps-and-charts/</a>
p.52	Figure 1: Japanese Language Students Worldwide Figure 2: Top Reasons for Studying Japanese	グラフ	「2021 年度海外日本語教育機関調査」		独立行政法人国際交流基金		2023	
p.55	The World Happiness Report 2024 Country Rankings	表	The World Happiness Report 2024		The Sustainable Development Solutions Network		2024	<a href="https://worldhappiness.report/ed/2024/">https://worldhappiness.report/ed/2024/</a>
p.65	Are you satisfied with yourself?	グラフ	「我が国と諸外国の子どもと若者の意識に関する調査」		こども家庭庁		2023	
p.66	Figure 1: スポーツの頻度と日常生活における充実感	グラフ	「スポーツの実施状況等に関する世論調査」		スポーツ庁		2019	
p.66	Figure 2: 友だちと直接話すより SNS のほうが気持ちが伝えやすい	グラフ	「高校生の SNS の利用に関する調査報告書(日本・米国・中国・韓国の比較)」		国立青少年教育振興機構		2024	
p.68	Graph 1: Languages with the Most Speakers		Languages with the most speakers, 2024		Ethnologue		2024	
p.68	Graph 2: The Number of Convenience Stores in Japan		「JFA フランチャイズチェーン統計調査」		日本フランチャイズチェーン協会		2005-2024	
p.70	訪日観光客の費目別旅行消費額	グラフ	「訪日外国人消費動向調査」		国土交通省 観光庁		2023	
p.73	Popular Japanese Foods among Tourists	表	「訪日外国人の消費動向」2019 年次報告書		国土交通省 観光庁		2019	

p.94	訪日観光客に人気の日本の観光スポット 2023	表	「外国人観光客TOP30」		NAVITIME		2023	<a href="https://www.navitime.co.jp/spot-ranking/2023/foreigner">https://www.navitime.co.jp/spot-ranking/2023/foreigner</a>
p.97	地図・表	イラスト						山本 哲史（日水空制作室）作成
p.104	Number of Severely Food-Insecure People in Japan	グラフ	FAOSTAT		Food and Agriculture Organization of the United Nations		Nov. 5, 2024	<a href="https://www.fao.org/faostat/en/#data/FS?countries=110">https://www.fao.org/faostat/en/#data/FS?countries=110</a>
p.105	Percentage of Children (age 3-17) with Internet Access at Home	表	How many children and young people have internet access at home?		UNICEF		2020	<a href="https://www.unicef.org/reports/how-many-children-and-young-people-have-internet-access-home-2020">https://www.unicef.org/reports/how-many-children-and-young-people-have-internet-access-home-2020</a>
p.112	Interest in Politics by Country	グラフ	「我が国と諸外国の子どもと若者の意識に関する調査」		子ども家庭庁		2023	

(備考) 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。

(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第 33 条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考 4 の内容について確認しました。

## 発音記号の表記に関する方針

- 発音記号の表記については、『E ゲイト英和辞典』（ベネッセコーポレーション）の発音記号に準じて作成した。発音記号を掲載する際は、 / / に入れて示した。
- 実際の音に近づけるために、*ɨ*/*ɯ*を導入し、*i*/*u*と区別した。（*ɨ*は日本語の「イ」と「エ」のほぼ中間の音。*ɯ*は日本語の「ウ」と「オ」のほぼ中間の音）
- **Speaking** の項目ではアメリカ英語とイギリス英語の発音を併記するなど、英米の発音の違いに触れている箇所がある。
- さまざまな英語の音声に触れる機会を設けるために、アメリカの標準的な発音のほか、イギリス英語の発音による音声も収録した。

## ウェブサイトのアドレス等の掲載箇所一覧表

(外国語(英語)の音声に係るもの)

番号	ページ	行	ウェブサイトを参照させる手段
			(URL、二次元コード等の別)
1	3	頁右上	二次元コード
2	13	1	二次元コード
3	17	1	二次元コード
4	21	1	二次元コード
5	26	1	二次元コード
6	31	1	二次元コード
7	35	1	二次元コード
8	39	1	二次元コード
9	44	1	二次元コード
10	51	1	二次元コード
11	55	1	二次元コード
12	59	1	二次元コード
13	64	1	二次元コード
14	71	1	二次元コード
15	75	1	二次元コード
16	81	1	二次元コード
17	86	1	二次元コード
18	95	1	二次元コード
19	99	1	二次元コード
20	103	1	二次元コード
21	108	1	二次元コード



論理・表現 II

## CONTENTS

LESSON 1 Future Plans	+
LESSON 2 Free Time	+
LESSON 3 Student Life	+
Script Writing	+
LESSON 4 What You've Learned through Experience	+
LESSON 5 Modern Conveniences	+
LESSON 6 Sharing Information	+
Speech	+
LESSON 7 Languages and Cultures	+
LESSON 8 Emotions and the Workings of the Mind	+

LESSON 9	+
What Exactly Does Leadership Mean?	
Presentation	+
LESSON 10	+
Introducing Japan	
LESSON 11	+
Making Innovation Happen	
LESSON 12	+
Embracing Diversity in Society	
Debate	+
LESSON 13	+
Tourism and Japanese Society	
LESSON 14	+
Food and Health	
LESSON 15	+
Issues Facing the World	
Discussion	+

[ご利用にあたっての注意点](#)

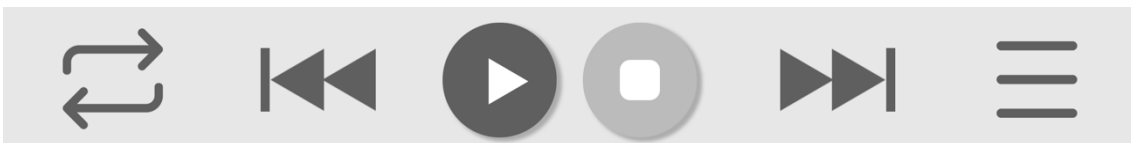


## LESSON 1

## Future Plans

## Start-Up

I am currently planning to be a computer engineer in the future. It has been my dream since I was an elementary school student. Actually, I got my first computer when I was 11 years old. I wanted to learn more about computers, so I took programming classes after school for two years. I have been programming since then. Recently, I have started video editing and I sometimes share my videos online. Also, I built my own computer for the first time last year. I will try to learn much more about computers and become a successful engineer in the future.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 1

## Future Plans

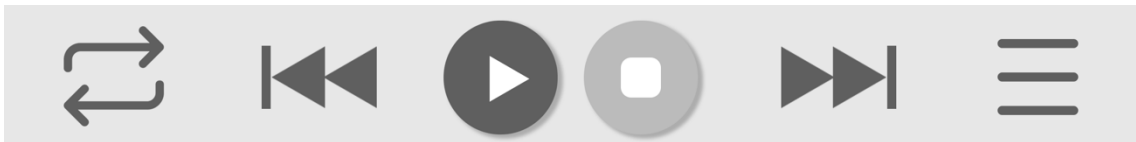
## Interactions 例文

- ① I often **use** my computer for video editing.
- ② I'm currently **planning** to travel around the world.
- ③ I **spent** some time chatting with my friend in the garden last Sunday.
- ④ Recently, I **have started** video editing as a new hobby.
- ⑤ I **have never thought** about living in a foreign country.

⑥ He **has been practicing** meditation *for a couple of years*.

⑦ I **will expand** my knowledge to achieve my goal.

⑧ I'm **going to study** international relations in college.





LESSON 1

Future Plans

Interactions 例文 フラッシュカード

① I often **use** my computer for video editing.

① 私はビデオ編集でコンピューターをよく使います。





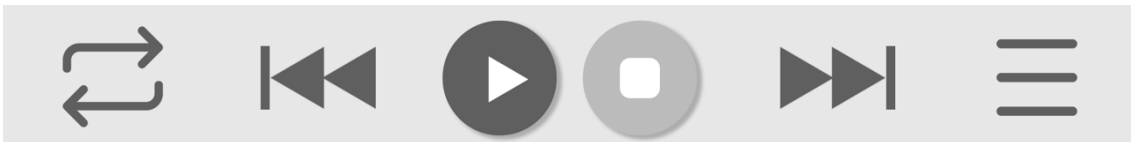
LESSON 1

Future Plans

Vocabulary

- economics
- literature
- law
- psychology
- engineering
- agriculture
- architecture
- medical science
- listen to podcasts
- do gardening
- bake cakes
- work out
- diplomat
- physical therapist

- editor
- public servant
- achieve one's goal
- ask for someone's advice
- follow[take] someone's advice
- improve one's skills





LESSON 1

Future Plans

Vocabulary

economics

経済学



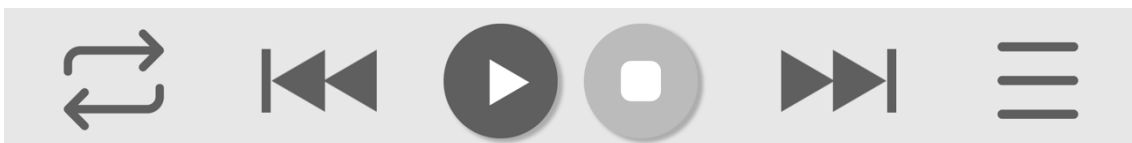


## LESSON 2

## Free Time

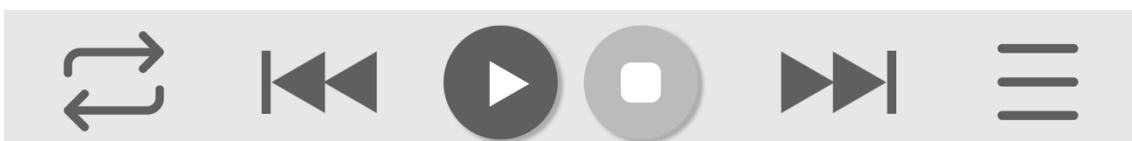
## Start-Up

It's a lot of fun for me to listen to music. Listening to music when I'm tired always cheers me up. Last year, one of my English teachers introduced us to some foreign music in class. At first, I found it difficult to understand, but now I think listening to songs in English and reading the lyrics is really fun! I'm in a band, and we are planning to play at the school festival. In fact, I'm going to perform a few songs in English there. If you have a favorite kind of music, I would love to hear what you recommend.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③      Q2 ① ② ③





## LESSON 2

## Free Time

## Interactions 例文

- ① *It's a lot of fun for me to watch* movies and relax at home.
- ② I would like *to go* hiking in nature this weekend.
- ③ *Trying out* new recipes can be lots of fun.
- ④ I'm looking forward to *watching* the tennis match on TV tomorrow.
- ⑤ It's up to you to decide *what time to start* the party tomorrow.
- ⑥ *Your plan to have* a party sounds interesting.
- ⑦ The point is *that* meditation can help you organize your thoughts.

⑧ I don't know **if** you have ever tried playing esports.





LESSON 2  
Free Time

Interactions 例文 フラッシュカード

① *It's a lot of fun for me to watch*  
movies and relax at home.

① 私にとって、映画を観たり自宅でくつろいだりすることはとても楽しいです。





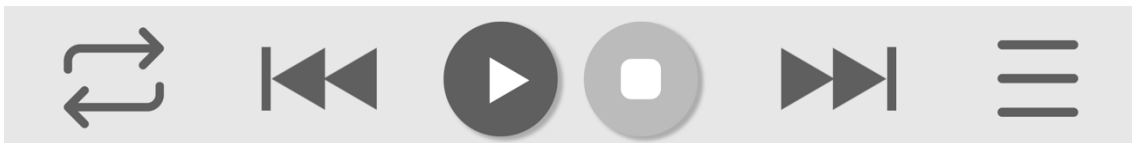
LESSON 2

Free Time

Vocabulary

- have a picnic
- sing karaoke
- go to a theme park
- go hiking in nature
- hang out at a cafe
- do knitting
- chat online
- try out new things
- play an online game
- cook ... from scratch
- do stretches
- do one's daily routine
- get enough sleep
- engage in a hobby

- do a digital detox
- take a break
- practice meditation
- practice yoga
- watch[observe] the stars
- look up[at] ... on the internet





LESSON 2  
Free Time

Vocabulary

have a picnic

ピクニックをする





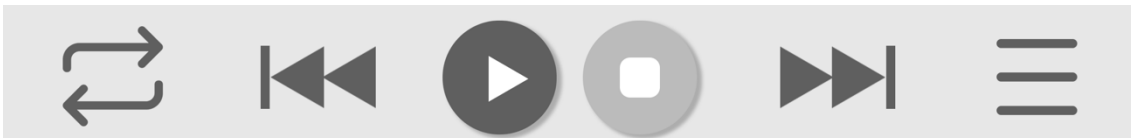
## LESSON 3

## Student Life

## Start-Up

Congratulations on being selected for this year's exchange program!

You can learn a lot by studying abroad. However, there are several guidelines you should follow. You must attend four meetings before the program. You will receive guidance about the program, so they should be useful. In addition, you may have a chance to contact your host family in advance. We recommend that you finish your self-introduction worksheet before the first meeting. This will be sent to your host family. Finally, you will receive reports from last year's students. It would be helpful to read these reports so that you can learn more about their experiences.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 3

## Student Life

## Interactions 例文

- ① We **can learn** a lot of historical things by visiting Kyoto.
- ② We **may have** an opportunity to try local food.
- ③ You **must hand in** your homework by tomorrow.
- ④ It **should be** easy to find the answer if you look carefully.
- ⑤ Kenta **will** definitely **bring** energy to the class.
- ⑥ He **would be** the best person for our class representative.
- ⑦ She won first place in the tennis tournament.

She **must have practiced** a lot.

⑧ I **should have gone** to bed earlier last night instead of playing games.





LESSON 3

Student Life

Interactions 例文 フラッシュカード

① We **can learn** a lot of historical things  
by visiting Kyoto.

① 私たちは京都を訪れることで、多  
くの歴史的な出来事を学ぶことができ  
ます。





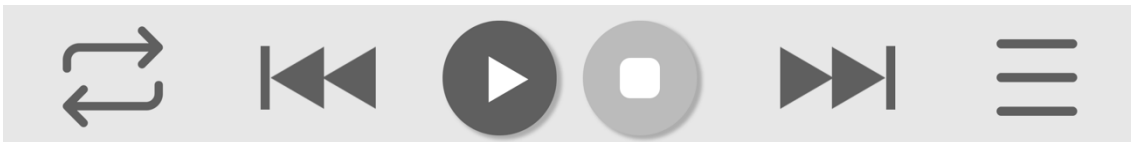
LESSON 3

Student Life

Vocabulary

- visit historical sites
- learn about traditions
- participate in events
- shop for souvenirs
- do outdoor activities
- explore museums
- try local food
- expand one's horizons
- hand in one's report
- meet a deadline
- miss a due date
- be committed to doing
- be skilled at doing
- collaborate well with

- give it one's all
- stay up all night
- score in the last minute
- forget to do one's homework
- be in full bloom
- water plants / flowers





LESSON 3  
Student Life

Vocabulary

visit historical sites

史跡を訪れる





Script Writing

スクリプトを書いてみよう！

### スクリプトの例

Customer: Why is the price different from the tag on the shelf?

Cashier: Oh, let me check. Sometimes the system has a mistake.

Customer: Can you fix it?

Cashier: Sure, sorry for the trouble!





## LESSON 4

## What You've Learned through Experience

## Start-Up

People can learn a lot from volunteer activities. In 2019, a unique online challenge called #Trashtag went viral. Young people were disappointed with the amount of trash in their communities. Beaches and forests in the area were once clean and beautiful, but they were becoming very dirty. So, people participated in a challenge to clean up the increasing amount of trash. They found dirty areas, took pictures, and filled up many trash bags. Finally, they posted before-and-after pictures on social media with the hashtag #Trashtag. The online challenge quickly spread all over the world through social media. Many people were surprised at the influence of this campaign.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 4

## What You've Learned through Experience

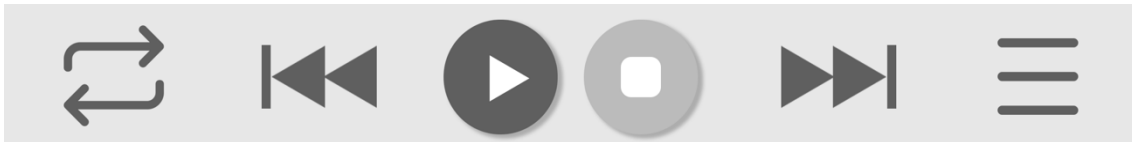
## Interactions 例文

- ① The volunteer workers cleaned up the **famous historic site**.
- ② I didn't have **much** experience with the work, but it taught me **many** things.
- ③ *The summer math course* was **difficult** but **helpful**.
- ④ It is **necessary** for the students to learn world history.
- ⑤ Visitors enjoyed the **decorated classrooms** during the school festival.
- ⑥ We *kept* **practicing** our dance for the school

festival.

⑦ The *performance* of the dance team was **amazing**.

⑧ I was **amazed** by the performance of the dance team.





LESSON 4

What You've Learned through Experience

Interactions 例文 フラッシュカード

①The volunteer workers cleaned up the  
**famous historic** *site*.

① ボランティア活動をする人たちが、有名な史跡を清掃しました。





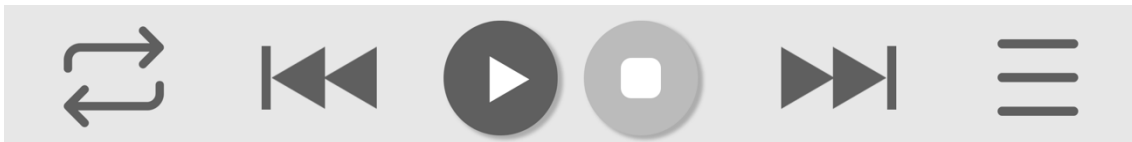
LESSON 4

What You've Learned through Experience

Vocabulary

- daycare center
- retirement home
- do volunteer work
- pick up trash[litter]
- world history
- Japanese classics
- physics
- information technology
- school trip
- school festival
- sports day
- relay race
- training camp
- place in the top eight

- get to the finals
- strengthen class unity
- brainstorm new ideas
- decide on the event theme
- prepare the decoration materials
- rehearse the performances





LESSON 4

What You've Learned through Experience

Vocabulary

daycare center

デイケアセンター





## LESSON 5

## Modern Conveniences

## Start-Up

Smart devices are an essential part of our lives now. People are likely to first think of smartphones, but other devices such as smart refrigerators are also becoming popular. In fact, over 30% of the refrigerators sold in North America are smart ones. They can tell us which foods are being stored. Currently, refrigerators with the latest technology have the ability to send an alert to the owner when certain kinds of food are about to spoil. These devices record when food is put into the refrigerator and send a notification to their owners. Smart refrigerators are certain to become even more common in the future.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 5

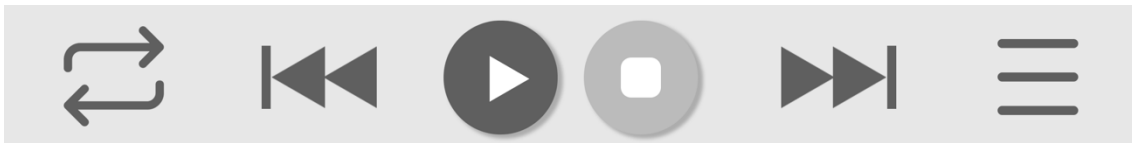
## Modern Conveniences

## Interactions 例文

- ① *Smart devices* **full** of useful functions are an essential part of our lives now.
- ② Can you imagine *a life* **without** your smartphone?
- ③ There are *many people* **posting** videos on social media.
- ④ *The photos* **taken** with this smartphone camera are beautiful.
- ⑤ Streaming music online is *a popular way* **to listen** to music.
- ⑥ Can I use my smartphone in class? I have *something* **to look up**.

⑦ Environmental problems **are likely to get worse** 10 years from now.

⑧ Electric vehicles **are sure to replace** gasoline-powered cars.





## LESSON 5

## Modern Conveniences

## Interactions 例文 フラッシュカード

① *Smart devices* **full** of useful functions  
are an essential part of our lives now.

① 便利な機能が詰まったスマートデ  
バイスは、今や私たちの生活にとって  
欠かせないものです。





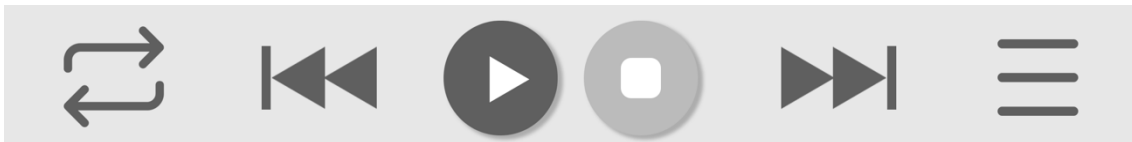
LESSON 5

Modern Conveniences

Vocabulary

- air purifier
- rice cooker
- air conditioner
- vacuum cleaner
- shoot a video
- edit a video
- post a video
- stream music online
- online shopping
- food delivery service
- online meeting
- cashless payment
- get directions
- read an ebook

- track an order
- check the reviews
- subscribe to a channel
- install an app[application]
- smart device
- EV / electric vehicle





LESSON 5

Modern Conveniences

Vocabulary

air purifier

空氣清淨機





## LESSON 6

## Sharing Information

## Start-Up

Over the past 20 years, the way people in Japan get the news has changed a lot due to new technology and lifestyle changes. In the past, many people relied on newspapers and television for their news. Now, more people use digital platforms to get information, especially younger generations who often check the news on their smartphones or social media. This shift, which has made news easier to access, has also made it possible for anyone to become a source of news. This has led to problems like misinformation. For both delivering and receiving news, we need to find ways that are both innovative and trustworthy.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 6

## Sharing Information

## Interactions 例文

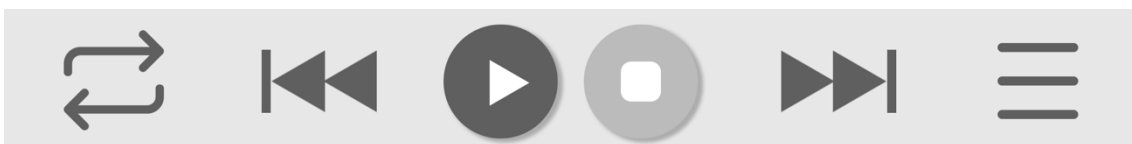
- ① He is *a singer* **who** is very popular overseas as well as in Japan.
- ② *The movie* **which** is now a big hit will surely win an Academy Award.
- ③ *An online news article* **that** I read yesterday was fake.
- ④ *The prime minister,* **who** is on vacation, went to the theater yesterday.
- ⑤ *He is said to be one of the greatest baseball*

*players of all time, which* is true.

⑥ The company announced *the date when* they would release the new movie.

⑦ *The caves where* ancient people used to live are now a popular tourist destination.

⑧ I don't know *the reason why* the Japanese media didn't report on this issue.





## LESSON 6

## Sharing Information

## Interactions 例文 フラッシュカード

① He is *a singer* **who** is very popular overseas as well as in Japan.

① 彼は日本だけでなく、海外でもとても人気のある歌手です。





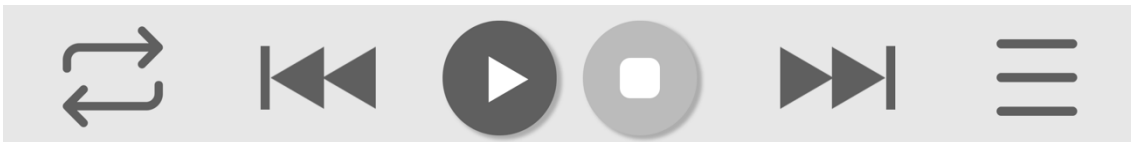
LESSON 6

Sharing Information

Vocabulary

- make clothes smooth
- join things together
- draw circles
- gain global popularity
- star in
- be fascinated by
- be attracted by
- fact check
- media literacy
- zero gravity
- poverty problem
- vaccine
- outbreak
- wildfire

- heat wave
- tourist destination
- be worth doing
- be well-known for
- be popular with[among]
- perfect for those who love nature





LESSON 6

Sharing Information

Vocabulary

make  
clothes  
smooth

服のしわをのばす





Speech

スピーチを試みよう！

## スピーチ原稿

Hello, everyone.

Today, I'd like to talk about the importance of communicating face to face.

Nowadays, many people communicate online using social media. However, I strongly believe that we should talk face to face more. There are two reasons for this. First, we can understand the other person's feelings better by communicating directly. For example, your partner's facial expressions, tone of voice, and body language can give you a lot of information to have a better understanding. Next, we can avoid misunderstandings by talking directly. Our messages on social media are often misunderstood by others, but if you are talking face to face, you can make sure your messages are understood correctly or correct your statements when necessary.

Therefore, I think face-to-face communication is important. Thank you very much for listening.





## LESSON 7

## Languages and Cultures

## Start-Up

Most people in Japan study English as a second language for at least five years. Moreover, the number of people who study a third language is gradually increasing. Perhaps one good point of learning a third language is that you will be able to communicate with more people when you are abroad. Not everyone in the world can speak English, so your third language skill could certainly be a great help. However, there are negative points, too. For example, you may have to spend a lot of time and money studying another language. Learning a foreign language is always tough, but I believe that it is worth your time.



## Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③





## LESSON 7

## Languages and Cultures

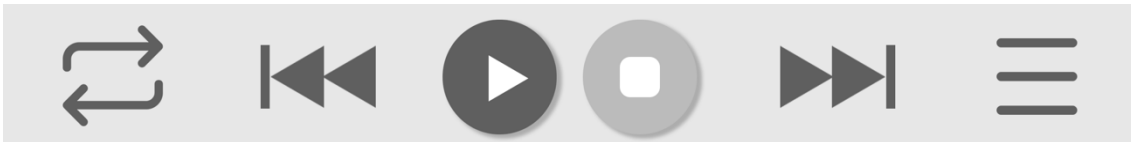
## Interactions 例文

- ① The number of students studying Chinese is **steadily** increasing.
- ② Japanese manga has been becoming more popular **overseas lately**.
- ③ **Almost** all students in Japan study English at school.
- ④ “Sumimasen” is **frequently** used in various situations in Japan.
- ⑤ **Not everyone** in the U.S. speaks English.
- ⑥ I could **hardly** understand the Korean-language movie.

⑦ **Unfortunately**, many Hawaiians cannot speak the Hawaiian language.

⑧ Mastering a foreign language is difficult.

**However**, it is not impossible.





LESSON 7

Languages and Cultures

Interactions 例文 フラッシュカード

①The number of students studying  
Chinese is **steadily** increasing.

① 中国語を学ぶ学生の数が着実に増  
えている。





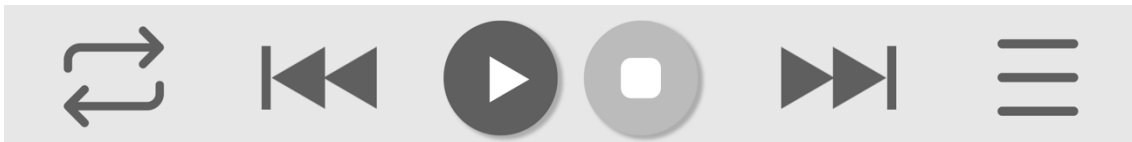
LESSON 7

Languages and Cultures

Vocabulary

- drastically
- rapidly
- moderately
- increase/decrease
- depend on
- context
- multiple meanings
- cultural background
- family gathering
- New Year's Eve
- festive meal
- exchange gifts
- pray for good luck
- send New Year's cards

- watch the first sunrise
- decorate the house
- access to global networking
- international collaboration
- value one's identity
- native language / mother tongue





LESSON 7

Languages and Cultures

Vocabulary

drastically

大幅に





## LESSON 8

## Emotions and the Workings of the Mind

## Start-Up

What is happiness? This question is quite difficult to answer because happiness varies according to the individual. However, a report by the United Nations could give us a clue to how to answer this question.

The World Happiness Report shows that people in some northern European countries, known for their generous social welfare systems, live the happiest lives. Even though they pay high taxes, people in these countries can still live comfortably. These countries focus on social benefits for their citizens, and that may be why they are willing to pay higher taxes. Of course, happiness cannot be judged by only one factor. It is necessary to share our ideas on what makes people happy to increase our happiness in the future.



Listening TASK

Q1 ① ② ③

Q2 ① ② ③

